

教材名 餅焼き網の毛糸通し	授業名 図工
学部 小学部	
	
<p>ねらい</p> <p>いろいろな素材に触れ、道具を使って楽しむ。 手指を使い、気持ちを向けて活動に取り組む。</p>	
<p>工夫した点</p> <p>餅焼き網を2枚重ねた間に障子紙を挟み込んだ。挟み込んだことにより、針で通す際にただ毛糸を通すだけでなく、障子紙を貫く感触を楽しむことができるように工夫した。 どこに通すのかわかりにくい児童には、数字を書いたり、蛍光ペンで印を提示したりした。</p>	
<p>児童生徒の様子</p> <p>障子紙を間に挟み込んだことにより、“通す”という感触を味わいながら取り組むことができた。通す場所をあえて指定はしないものの、どこに通すのかわかりにくい児童には、数字を書いてあったり、蛍光ペンで印を提示されたりすると自信をもって通すことができていた。また、感触が楽しめるということもあり、とても集中して取り組む様子が見られた。 楽しかったことから“もっとしたい”と児童から毛糸を要求する姿も見られた。</p>	
<p>その他（材料、作成費用、購入先など）</p> <p>餅焼き網 2枚、毛糸、障子紙、結束バンド、ひも通し用針</p>	